

平成21年度事業計画

ハイブ長岡（長岡産業交流会館）は地域のコンベンションセンターとして、開館以来高稼働率を維持している。引き続き、活発な広報・宣伝活動により集客の増加、当会館の利用促進を図るとともに、今後の市内の同様施設の整備動向を注視しながら、各種イベントの誘致・開催を行い、安定した施設運営を図る。

1. イベント誘致活動

- ・従来行ってきた長岡観光コンベンション協会と連携した誘致活動については、同協会が法人化されたことによる新たな協力、連携方法について検討を加えながら引き続き行う。
- ・リピーター確保・維持のため、市内近郊の主催者への訪問や、遠方の主催者へはDMを送付する等、再利用のお願い、ニーズの把握を行う。
- ・当館は長岡リサーチコアの交流施設と位置づけられているので、地域内外の産業展示会等の開催・誘致をNICOテクノプラザと情報交換・連携の上行う。

2. イベント主催者支援

- ・イベント開催に必要な会場設営・施工、飲食・宿泊、警備・清掃等の専門業者の紹介、斡旋を適切に行う。
- ・技術・ノウハウの蓄積のため、職員の実務研修、研修会等への参加を積極的に行い、より高度なサービス提供ができるよう努める。

3. 広報宣伝活動

- ・イベント案内の作成・配布
- ・イベント・コンベンション専門誌、ミニコミ誌等への催事情報等提供、各種ウェブサイトへのイベント情報提供
- ・業界誌、新聞紙上への広告掲載

4. 施設・設備維持管理

- ・グレードが高く快適なコンベンションスペースを維持していくため、大規模設備、内外装等の修繕・更新を、順次行う。
- ・技術革新が著しい音響・映像機器等について、顧客ニーズを把握し適宜リニューアルを行う。

5 . 類似施設及び関係業界との交流・連携

- ・ 良好な会館運営に資するため、県内の類似施設（新潟市産業振興センター、県央メッセピア、ハイブ長岡）のスタッフが相互に交流、意見交換を行う「情報交換」を引き続き推進する。
- ・ イベント・コンベンション関連団体や関係業界の主催する研修会等に積極的に参加し情報交流を行うとともに、催事開催時の連携・協力体制を強化する。